

第2回学園運営協議会

(令和7年9月25日)

①熟議

(各学校区ごと)

～かとう学園の児童・生徒の

学力を向上させるために～

(学力テスト・質問紙の結果をもとに)



村上さん

朝から元気よく挨拶ができるとよい。挨拶をすると、授業内容もしっかりと頭の中に入ると思う。挨拶を交わすことを根気強く続けていきたい。



巖津さん

4年生以降は、予習して授業に臨むことや、習熟タイムの時に子供達同士で教え合う活動ができたらよい。

宿題Dayでは、異年齢の子供達が教え合う姿が多く見られた。分かった・できた体験を重ねることが、主体的な学習につながると思う。



西田さん

頑張っている姿を先生や中学生に認められると、学習意欲が高まっていた。継続して子供達に関わるのが大事だと思う。



ジャフさん



中村さん

体育祭のブロックごとに学力を競う等、ブロックを活用した学習の理解を進める取組ができるのではないかな。



石田さん

AIドリルの活用が進んでいる地域もある。習熟度に応じて学習を進められるよさがあると思う。

子供達が主体性をもてるかが大きな問題である。他人に言われた時よりも、自分の言動に責任をもって達成した時の方が充実感がある。子供達の主体性を育むには、教師は時間的な我慢をする必要がある。授業時間は決まっているので、スパイラル学習の見直しを行い、時間を作り出す。その為に小中連携、小中の相互理解が必要である。



長澤先生